

ビルマ(ミャンマー)の政治囚が釈放されました！



ミンコーナインさん

1月13日、数百人の政治囚が恩赦により釈放されました。

釈放された正確な人数はまだ分かりませんが、アムネスティがキャンペーンの対象としてきた9人の良心の囚人がこの中に含まれています。これで、過去4か月間に釈放されたアムネスティの良心の囚人は、合計で12人になりました。

彼らの釈放のために活動して下さった皆さま、ありがとうございました。

テイチュエさん、ミーミーさん、ミンコーナインさんは、2007年に平和的な抗議行動を行ったために、それぞれ65年の刑期をつとめていました。僧侶で活動家のウガンピラさんも同じ抗議行動にかかわったことで68年の刑期をつとめていました。

クントウンウーさんは、2005年に行った平和的な政治活動のため、93年の懲役刑を受けていました。ウーオウンタンさんは、軍事政権に反対して単独で抗議行動をしたため、終身刑を受けていました。

カレン族の政治活動家、クンベデュさんとクンディーデさんは、2008年に逮捕されました。彼らと同時に逮捕されたクンコウリオさんはまだ釈放されていません。

ミョウミンゾウさんは、ピラ配りと学生運動を組織したとして52年の懲役刑を受け、13年間服役したのちに自由になりました。ミョウミンゾウさんと一緒に逮捕されたコウエイアウンさんはまだ釈放されていません。

引き続き、残る2人のアムネスティの良心の囚人、コウエイアウンさんとクンコウリオさんと、まだ獄中にいる全ての良心の囚人の釈放を求めてアピールを行ってください。

ヨドク政治収容所キャンペーン 今後の予定



ライティングマラソンでヨドク政治収容所のためにキャンペーンをして下さった皆さま、ありがとうございました。このキャンペーンは次の段階に入ります。

アムネスティの国際事務局は、朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)の新しい最高指導者である金正恩氏に直接アクションを届けるため、同国に召致してもらうよう書簡を送る予定です。

この要請が拒まれたり無視されたりした場合は、2012年4月にジュネーブの同国の国連代表部にアクションを手渡し、政府にこのメッセージが確実に届けられるようにします。これは、同国にとって重要な節目であり、また国際的なメディアの注目が集まる、金日成生誕100周年と同時にされる予定です。

ノーマ・クルスさんのためのファックスジャム・アクション報告

世界の21支部と組織がノーマ・クルスさんのためのファックスジャム・アクションに参加しました。このアクションは1週間続き、ソーシャルメディアのみで働きかけが行われました。

およそ5,000のアクションにより、グアテマラの検事総長兼司法長官のファックスをいっぱいにして詰まらせることに成功しました。また、ノーマさんから、このアクションのグアテマラでのインパクトについて伺いました。

ノーマさんによると、ファックスジャムを始めて2日目に同国の人権委員会が彼女に電話をし、彼女が安全かどうかを確認したそうです。彼らは、アムネスティがキャンペーンをしていることを知って電話をかけたと言ったそうです。また、ノーマさんはこのキャンペーンによりグアテマラ政府が今後も彼女と、彼女の家族と、彼女が事務局長を務めるサバイバー財団のスタッフの保護をすることを考えています。

ノーマさんのためのオンラインアクションはこちらをご覧ください。

<http://www.amnesty.or.jp/modules/wfsection/article.php?articleid=3916>

ライティングマラソン 2011 報告～日本の活動

ライティングマラソン 2011 の期間中(12月3～17日)、日本全国、北海道から沖縄までの30か所でイベントが行なわれました。

公共施設やお店で手紙書きをしたり、街頭で(北海道で!)呼びかけたり、講演会等を行ったりと各地で工夫をしていました。本人宛のカラフルなハガキを各自で作ったところもありました。

各地の様子はこちらで見ることができます。

<http://writingmarathon.blog88.fc2.com/blog-category-10.html>

メキシコ大使館から回答が届きました!

メキシコのゲレーロ州の学生たちに対する拷問と虐待のケース(UAナンバー15/12)に関して、UA会員からのアピールに対し、メキシコ大使館から回答がありました。

この事件では、抗議行動中の非武装の学生たちに対して警察が発砲し、2人の学生が撃たれて死亡、ほかに14人が負傷し24人が逮捕されました。拘束された学生の多くは拷問や虐待を受けた

と報告されており、学生たちは公正を求めて刑事訴訟を起こしました。アムネスティでは、この学生たちの保護と加害者の公正な裁判を当局に要請していました。

メキシコ大使館の回答によると、国家人権委員会がこの事件について調査を行い、その報告に従って2人の警察官が、学生を殺害したとして拘束されたということです。

このケースについてアピールを送ってくださった皆さま、ありがとうございました。

エクアドル法相から回答が届きました!

エクアドル、リオグランデの先住民のケース(UAナンバー313/11)に関して、UA会員からのアピールに対し、エクアドル法相から回答がありました。

リオグランデの先住民たちは、自分たちの住む土地にダムを建設する計画に反対して抗議行動を行っていました。アムネスティは、先住民と警察との更なる衝突が予想されたため、コミュニティーと十分に協議を行うことと、武力の行使は最小限に抑えるように当局に要請していました。

手紙には、この件に関する交渉は30年前から行われており、手続きに違反はなかったこと、土地収用はコミュニティーに公正な補償金が支払われた後に行われたこと、警察は抗議者から棒や石で攻撃され、ガソリンをまかれたことから催涙ガスを使用した、といった内容が書かれていました。

UA ニュース

発行:アムネスティ・インターナショナル日本
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 2-12-14 晴花ビル 7F
TEL:03-3518-6777 FAX:03-3518-6778
E-mail:uaoffice@amnesty.or.jp

UA年会費 3000円
郵便振替 00120-9-133251
加入者名 公益社団法人アムネスティ・インターナショナル日本